

⑦専務理事報告

専務理事 廣瀬 英孝

まずは、菊田理事長をはじめとする理事メンバーの皆様、青池委員長をはじめとする総務委員会の皆様、そして一般社団法人もとみや青年会議所に所属するすべての会員の皆様には、1年を通して多大なるご協力を頂きましたこと、心より感謝を申し上げます。入会3年目ということもあり、青年会議所のルールや慣習など分からないことがある中で、多くの方々にご迷惑をお掛けしたかと思えます。それでも、1年間なんとか専務理事を務められたのは、先述の皆様からのアドバイスやサポートがあったお陰です。本当にありがとうございました。

2020年を振り返りますと、ある意味では特別な年になりました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、今まで当たり前だったことが当たり前ではなくなり、変化を余儀なくされました。青年会議所全体でも、各会員大会が中止又は規模縮小となる中で、当青年会議所においても年初に計画した事業が中止や延期になり、例会ですら中止することになってしまった時期もありました。しかし、菊田理事長の先導の元、地域の為にコロナ禍で出来ることを探し、手法を変えながらも少しずつ活動が出来るようになりました。会議においても、WEBを取り入れ慣れない中で試行錯誤し、それが定着するにいたりました。専務理事という立場でもっとやれることは無かったのか、反省すべき点は多々ありますが、2021年にその反省を繋げていきたいと考えております。

そして2021年は当青年会議所が35周年という節目の年を迎えます。まだまだ新型コロナウイルスの脅威は終息の目途が立ちません。しかし、専務理事として経験、勉強させて頂いた事を最大限に活かし、35周年を会員の皆様、そして先輩諸兄の皆様と共に精一杯邁進していく所存でございます。2021年も、引き続きよろしく願いいたします。